大転換期を迎えて、『共生』を考える

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、アベノミクスの金融政策で株価が上昇、富士山の世界遺産登録や五輪招致など、華やかなニュースで賑わいました。さらに今年は、二月にソチオリンピック／パラリンピック、六月にはサッカーワールドカップのブラジル大会が開催されるなど、期待の高まる出来事が間近に迫っています。

反面、心配なニュースがあるのも世の常です。四月には消費税が8パーセントに上がり、今後予定される社会保障制度改革に伴い、介護保険制度は、またまた大きな転換期を迎えます。次回の介護保険制度改正期には、サービス利用者の自己負担が1割から2割に増え（※収入等による軽減制度があります）、要支援者の訪問介護・通所介護サービスは地域支援事業に移行、特別養護老人ホームの入居は要介護3以上の方に限る（※現在入居されている方は制度改正時に要介護1・2であっても引き続き入居できます。また、特定の要件を満たす場合は、要介護1・2でも入居が可能です）等が予定されています。この変革期を迎えるにあたり、私共も自助努力を怠らず、健全な運営を心掛けたいと考えております。

が、制度や仕組みを継続していくこと、また、制度や仕組みから漏れてしまう方々を救うことは、私共介護サービス事業者だけでは成し得ません。奇しくも、昨年選ばれた『今年の漢字』は、『輪』でした。東京五輪や富士山の世界文化遺産登録が官民のチームワークで実現したこと、国内外で起きた災害からの復興に支援の輪が広がったことが選の理由と聞いております。改めて考えてみますと、賑やかなことも、心配なことも、『自助・共助・公助』というキーワードでやり過ごしていくことが求められるのだろうと思います。

私共の法人理念は『共生』です。介護サービス事業者として専門性を以って、皆様と共に、地域の方々が安心して住み続けられる街づくりに努めていきたいと考えております。社会づくりに於いても、是非皆様にもそれぞれお住まいの地域に於いて、自助・共助へ積極的にお取り組み頂きたいと考える次第です。

なお、私的なことではございますが、私も本年喜寿を迎えます。私個人としては、より利用者・入居者に近い立場、視点を以って法人内で発言していきたいと思います。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。

平成二十六年　元旦

社会福祉法人　春生会
理事長　若月　剛一

自助・共助・公助の輪で『共生』を目指す

発行
社会福祉法人　春生会　機関紙委員会
愛知県春日井市神屋町1306番地1
電話　0568（93）1310

特養&ショートステイ便り

2階北町東町

十一月二十二日に運動会レクを開催。パン食い競争、あめ玉競争、ボーリングの3種目を行いました。中でも一番盛り上がったのはパン食い競争！！白い粉の中からパンを探す際、入居者様の顔が粉まみれで白くなり、その度にみんなで大笑いしました。

2階西町南町

十一月中旬から『ドライブレク』で四季の森へ紅葉散策に出かけました。一緒に買ったおやつを食べ、綺麗な花や仔豚・仔馬等の動物を見て喜ばれました。

十二月十三日は忘年会『鍋レク』を開催しました。入居者様に野菜などの下ごしらえを手伝って頂き、つみれや豆腐なども加えて水炊きを作り、ポン酢やごまダレで食べました。「おいしい！おいしい！」と何度もおかわりをされ、「初めて食べた。涙が出ちゃった」と感激され、楽しいひとときを過ごせました。

3階合同

十二月十六日に3階フロア合同で、少し早いクリスマスレクリエーションを開催しました。

各入居者様の嚥下状態に合わせた食形態で、特別な食事（ちらし寿司、角煮、クラムチャウダー、グラタン、苺とバナナのスポンジケーキまたはプリン）と、プレゼント（懐かしい駄菓子かコーヒーゼリー、または手袋）を提供させて頂きました。（裏面へつづく）

デイサービス

秋の味覚祭

十月中旬の一週間、デイサービスの畑「あさひみのり園」でサツマイモ掘りをしました。また、焼き芋やケーキなどのお菓子を作り、おやつの時間に食べました。

天気の良い日は畑を囲んで、「たまには外で食べるのも気分が良いね！」と声が挙がりました。

紅葉散策

十月中旬～十二月初旬に、紅葉散策ドライブを実施。落合公園や緑化植物園、内々神社に出掛けました。利用者様の感想を伺うと、緑化植物園が一番綺麗との声が多かったです。

利用者様の中には自前のカメラを持参され、仲の良い方々と記念写真を撮られる方もおられました。

4階西町南町

十二月十九日、パブリックスペースで仮装結婚式（クリスマス）レクリエーションを行いました。

サンタクロース、新郎新婦、おじいさん、おばあさん、ドジョウすくいのおじさんらに仮装した職員と入居者様が、共に歌ったり踊ったりして、笑顔の溢れるひとときを過ごしました。

少し早い HAPPY MERRY CHRISTMAS！

4階北町東町

十二月十八日にクリスマスパーティーを開催。クリスマスソングは馴染みが無いのか、皆さんあまりお歌いになられず、それならば、と「ふるさと」を提案したところ、歌詞カードを見なくても、しっかり口ずさんで歌われました。

また、元すし職人がいる4階北東町のクリスマスのメイン料理は、もちろんお寿司！食後にサンタから配られたケーキも、おいしそうに召し上がられました。

今回のパーティーは、スタッフだけでなく入居者様にもサンタの衣装を着て頂きました。これが驚くほどスタッフよりキュートだったり、お似合いで、皆さん大喜びでした♪

4階　ビス

（表面のつづき）

昼食後は、入居者様によるカラオケやなぞなぞ、ご家族様のピアノ伴奏による馴染みの歌の合唱を楽しみました！

クリスマスツリーをモチーフにしたモニュメントの前で、サンタやトナカイに扮した職員からプレゼントを受け取られた入居者の皆様。いつにない満面の笑顔を見せて下さり、職員も大変やりがいを感じられました。

服薬ミスゼロを目指す取り組み

十二月に行なわれた事故対策委員会主催の勉強会は、『服薬ミスゼロ』がテーマ。服薬ミスの実態や、誤薬をしてしまった際の危険性、ミスを起こさない方法と知識を確認しました。

各部署ごとの服薬に関するミスを集計・グラフ化し、昨年と今年で見比べ、服薬ミスがどのくらい発生して、どの時間帯に多いのか、なぜ起こってしまったのかを再認識しました。また、よく使われる薬をリストアップして、薬の効果や服用時の注意点を復習。グループワークでは、服薬ミスを未然に防ぐ対策について意見を出し合い、服用方法を実習しました。

あさひが丘では各委員会が施設内勉強会を開き、様々な部署の職員が一同に会して対策や知識を習得、日々の業務改善に努めています。

新入職員

編集後記

新年を迎え、紙面レイアウトを一新しました。あさひが丘ならではの活動をお伝えできるよう、紙面充実に取り組んで参ります。